

令和3年第13回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和3年12月23日（木）午後1時29分から午後2時23分

○場 所

筑紫野市役所 505会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	牛川 由美
教育委員	久原 寛		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（8名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	吉開 和子
学校教育課長	嵯峨 栄二	学校給食課長	倉掛 伸夫
生涯学習課長	檜木 理恵	文化財課長	小鹿野 亮
文化・スポーツ振興課長	益永 晃	社会教育主事	田中 翔

○出席事務局職員（1名）

教育政策課 庶務担当係長	葉山 順子
-----------------	-------

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
令和3年第12回筑紫野市教育委員会会議録（令和3年11月26日開催）
2. 教育長の報告について（別紙）
3. 議案第28号 筑紫野市教育委員会公印規程の一部を改正する規程の制定について
4. 議案第29号 筑紫野市奨学生の選考について
5. 議案第30号 筑紫野市奨学生の選考について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和4年1月27日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 505会議室

会議録

○教育長：定刻となりましたので、ただいまから令和3年第13回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。議事日程の順序に従い、会議を進めます。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いをいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：先月、令和3年11月26日開催の令和3年第12回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：御異議なしと認めます。よって、本件については承認をいただきました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長

- ・校長会について
 - ・「学力向上について学校での取組」の発表（4人の校長先生）
 - ・筑紫地区の善行者表彰について
 - ・県の中学生英語スピーチコンテストについて
 - ・菓師堂（創業50周年）から小学4年生から中学3年までの全員へペンシルの寄附について
 - ・コロナ感染症拡大防止について
 - ・自然教室、修学旅行等について
- ・管内教育長会について
 - ・飲酒運転、綱紀肅正、不祥事の撲滅について
 - ・子どものネット依存及び差別を助長するような書き込みの増加について
 - ・本年の県の小中学生の自殺、自殺未遂の増加について
(10年前から比べると1.5倍ぐらい。本市においては全く上がってきておりません。)
- ・冬休みについて
 - ・気になる子どもへのアプローチについて
 - ・冬季休業期間における児童生徒の指導についての共通理解について
 - ・相談支援についての確認について
- ・冬休み明けについて
 - ・子どもや保護者への対応の計画について

- ・人事管理主事のほうからの校長ヒアリングについて
- ・つくしライオンズクラブ結成60周年に係る社会福祉事業について
 - ・小学校28台、中学校5台にタブレットもしくはノート型パソコンを寄附していただいた
- ・日本、中国、韓国、日中韓児童友好絵画展について
- ・中学生の人権作文コンテストについて
- ・本年度の県の中学生英検 I B Aテストの結果について

○田代教育委員：修学旅行の件ですが、小学校については、もう全て終わっているのですか。

○教育長：はい、山家小学校で終わりました。12月19日に帰ってきました。

○田代教育委員：よかったです。

○教育長：本当にどの学校も大きなハプニング等なくよかったです。途中変更して切り上げてきたというのはいないです。予定どおり大体終わっていますので、本当ありがたいことです。あとは筑山中が無事終わればよいと思います。ほかございませんか。

○（特になし）

○教育長：それでは、質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第28号、筑紫野市教育委員会公印規程の一部を改正する規程の制定についての件

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議はありませんか。

○（異議なし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって本件につきましては原案のとおり承認されました。

日程第4、議案第29号、日程第5、議案第30号、筑紫野市奨学生の選考についての件

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議はありませんか。

○（異議なし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって本件につきましては原案のとおり承認されました。以上で本日用意しておりました議事の審議は終わりました。続きまして、各課等からの報告に移りたいと思います。

○教育部長

・12月議会について

- ・筑紫野市教育委員会委員の任命（潮見眞千子委員の任期満了に伴い、潮見眞千子氏を新たに任命。議会の満場一致をもって同意）
- ・筑紫小学校の児童生徒の増加に伴う筑紫小学校プレハブ校舎・財産（建物）の取得に関する議案について
- ・一般質問について

○学校教育課長

- ・修学旅行について
- ・学校閉庁日について
- ・卒業式について

○潮見教育委員：入学式の日には決まっているのですか。

○学校教育課長：入学式は、小学校が4月12日、中学校が4月8日です。

○潮見教育委員：ありがとうございます。

○学校教育課長：また、決まり次第、御報告させていただきたいと思っております。

○学校給食課長

- ・1月分の小学校、中学校の献立表について

○生涯学習課長

- ・生涯学習センターと竜岩自然の家の休館について
- ・成人式について

○文化財課長

- ・図書館施設と歴史博物館、ふるさと館と五郎山古墳館の休館について
- ・冬の企画展「昔のくらし展」について
- ・写真をテーマにしたロビー展「時代を映す道具」開催について

○社会教育主事

- ・地域の生涯学習、社会教育の状況について

○教育長：その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、部課長さんのほうから何かありませんでしょうか。

○田代教育委員：先ほど会食いたしましたでしたが、そのときも改めて感じたのですが、黙って食べるというのはやはり面白くないです。実に面白くないと思ったのです。学校あたりはその状態がずっと続いているのだらうと思いますけど、何か一工夫、二工夫して欲しいです。

○教育長：楽しい食事ですか。

- 田代教育委員：そうです。楽しみの一つですから、何かをしないといけないのではないかと改めて思いました。この状態が当分続くわけでしょうから。
- 教育長：この前、吉木小学校に給食で行かせてもらった時に、食べる前に教室を回ったのですが、当番の子が前に立って、「いただきます」というように、こうして口だけ開けるのです。
- 潮見教育委員：ああ、言うてはいけないから。
- 教育長：学校のそういう、申合せでしょうか。みんな、声を出さずに「いただきます」としてから食べていました。少し寂しかったけど、これぐらいは言うていいのではないかと思います。
- 潮見教育委員：私が行ったところは言うていました。
- 教育長：言うていましたか。そうですか。
- 潮見教育委員：「感謝します」とか言うていました。
- 教育長：そうですか。でもやはり黙って食べるのは少し寂しいかと思えます。田代委員、いい案がありますか。こんなことしたらいいという。
- 田代教育委員：いやいや、今、思いつかないのですが、何かありませんか。
- 潮見教育委員：今は、仕方ないと言えば仕方ないのですが。
- 教育長：特に小学校の場合、やはりそれが中心です。大体運んできたなら分かるでしょう、匂いとかいろいろなのが。だからもうお昼の給食が楽しみです。そういった意味でもっと楽しくしたいのかもしれませんが、今のところ黙食が中心です。
- 学校給食課長：学校によっては、放送という形で、全校放送の中で例えば放送の委員さんの子たちがクイズを出しますということで、皆さん食べながら心の中で答えを考えてくださいとか言ったり、そういった取組をしたりとかしている学校もあります。もちろん音楽を流したりということもありますけれども、黙食ということは守りながら楽しく、なるべくそういった雰囲気をつくりながら食べようというのは、各学校で工夫をしておられるというのはあると思います。
- 教育長：なるほど。いい方法です。
- 潮見教育委員：立派なテレビがありますでしょう。あれを使って何かされているところもあるみたいです。
- 教育長：なるほど。いい取組はまたここで紹介してください。
- 潮見教育委員：何か学校同士でその辺、情報交換があればいいです。どんなことをしたらいいのかわ。
- 牛川教育委員：例えば、よその学校で行っている授業や行事などの情報を映像で見たりとかというのはできないですか。
- 潮見教育委員：それもいいでしょう。よその学校を知らないでしょうから。
- 牛川教育委員：今、多分そういう校内での関わりすら希薄になっている以上、学校を超えてと

というのは、もう先生同士ですら情報がきちんと伝わっているかどうかというところもあると思うので、こういうことできるとか、先生方含め生徒さんの中でのアイデアにつながればというものも含めて、よその学校の放送委員さんが見つけたものをちょっと流させてもらうとか、何かそういう交換が、こういう御時世だからこそデータのやり取りとかでうまく行き来ができたりしないかと思います。

○潮見教育委員：それこそ地域の歴史の紹介とか、何か歴史のそういうのもいいかもしれない。

○牛川教育委員：少しお勉強も含め。

○潮見教育委員：何があるかなとか。

○教育長：確かにそれはいいかもしれません。

○潮見教育委員：いっぱい出ました。

○牛川教育委員：小さい子どもさんの学年だったら、朗読であったりとか、何かそういうのができたりしないですか。音声があるのとないのでは。

○田代教育委員：そうそう。音声と映像とかです。

○牛川教育委員：今、皆さん、前を向いて食べていらっしゃるのなら、なおのこと画面を見る機会があるのかと思います。

○潮見教育委員：教室形式でしょう。

○牛川教育委員：普通の学校の授業の形式ですか。

○潮見教育委員：授業形式で多分食べているのではないかと思います。

○教育長：そうです、前向いています。

○牛川教育委員：グループになったりとかしないなら、前を向けるのだったらいいかと思います。

○潮見教育委員：多分その前に画面があるから使ったらいいのではないのでしょうか。しかし、あまり時間ないです。実質。短い時間でぱぱっと食べるから。

○教育長：でも、やはり気分的にはほっとします。音楽を流したりクイズを流したり風景を流すもいいかもしれません。いい御意見でした。他にございませんか。

○（特になし）

○教育長：では、新しく委員になられたので、潮見委員から御挨拶をお願いします。新しい気持ちでこの場に臨まれていると思いますので。本当は最初にお願ひすればよかったのですが、最後、締めてください。

○潮見教育委員：潮見と申します。思いがけず5期目ということでまたお話が来まして、市長も教育長も部長も皆さんおっしゃったのが、「近本先生の後をどうぞよろしく」とおっしゃる言葉が必ずあって「いやいや、もう近本先生の大きなこんな穴を埋めることは私はできません」と言っていたのですが、そう言っていただくことに本当に感謝の心を持って務めさせてもらいたいと

つくづく思いました。

しかし、本当に近本先生もおっしゃっていましたが、私たちができることというのは、ほんの少しのことで、皆さんの支えがあつていろいろなことを教えていただきながらでないとなんか私達は務められませんので、どうぞ今後ともいろいろなことを教えてください。遠慮なくおっしゃってください。皆さん受け止める力をたくさん持っていらっしゃいますので、私はあと4年頑張ろうと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

○教育長：どうもありがとうございました。

○潮見教育委員：とんでもないです。よろしく願いいたします。

○教育長：潮見教育委員には職務代理者としてまた務めていただければと思っていますので、よろしく願いします。

○潮見教育委員：よろしく願いいたします。

○教育長：これもちまして令和3年第13回筑紫野市教育委員会定例会を閉会いたします。